

「めぐる献血プロジェクト」スタート!

めぐる献血プロジェクトは、一人ひとりの献血協力が日本中をめぐる、すべての患者さんへ、安定的に血液製剤をとどけるために、そして献血にご協力いただいたみなさんへ、感謝の気持ちをとどけるために、人と人との助け合いが、いつまでもめぐりつづける、そんな世界をつないでいく活動です。



献血の大切さやキャンペーン情報等が発信されますので、詳しくは「めぐる献血プロジェクト」公式サイトをご覧ください。

「めぐる献血プロジェクト」公式サイト



今号の表紙

京都府広報監、まゆまるの公式YouTubeチャンネル、『まろtube』にけんけつちゃんが出演しました! 献血のあれこれを紹介していますので、ぜひご覧ください♪



おたより紹介

●16歳から献血出来るとは……勉強になりました。私は20歳の時、大学に来ていた献血車でデビューしました。たくさんの方が献血に協力してくれることを願います!
(C.Kさん)

献血は16歳からできるボランティアだっ!



編集後記

えー、わたくし京都府赤十字血液センターは、9月1日に創立60周年を迎えました。人間でいいますと還暦。魔除けの赤いちゃんちゃんこを着せてもらうのが習わしですけど、血液センターに赤いちゃんちゃんこというわけにもいかないので、お祝いの記念動画を作成してもらいました。京都府赤十字血液センター公式Twitter (@kenketsu_friend) にもアップしておりますので、ご覧いただけると幸いです。これからも末永く『京都府赤十字血液センター』をよろしゅうおたの申します。
(広報係)

プレゼント企画



献血検定

次の空欄に当てはまる数字を教えてください。

2022年9月、
京都府赤十字血液センターは
創立〇〇周年。

正解者の中から、抽選で20名様に記念品を差し上げます。

〈応募要項〉

- ①クイズの答え
- ②献血ingをどこで見たか?
- ③献血ingへのご意見・ご要望
- ④住所・氏名

〈宛先〉

〒612-8451
京都市伏見区
中島北ノ口町26番地
京都府赤十字血液センター
「献血ing」係

応募メ切/令和5年2月28日(火)消印有効
前号の答え/16
今号の記念品/ポーチふせんセット



※色は選べません。



●当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※プレゼント企画の応募に関する個人情報は、記念品発送の目的以外に利用することはありません。

初めての400mL献血大歓迎!

男性 17歳 女性 18歳 から



献血ing

けんけついんぐ

令和4年10月20日発行

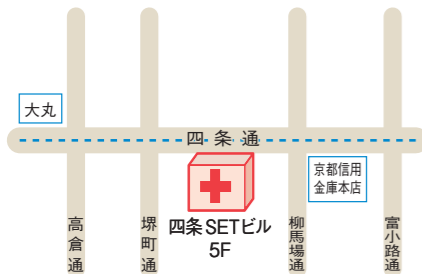
104
2022.10.20



特集 ● 京都府赤十字血液センター 創立60周年

献血ルーム 四条

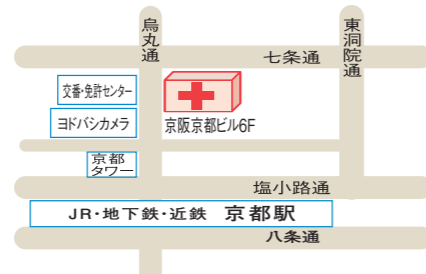
0120-640-388



献血受付 毎日 (年末年始を除く)
10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで)
※土日祝の成分献血は16:00まで

献血ルーム 京都駅前

0120-569-356



献血受付 毎日 (年末年始を除く)
10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで)
※土日祝の成分献血は16:00まで

献血ルーム 伏見大手筋

0120-731-350



献血受付 毎日 (年末年始を除く)
10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで)
※土日祝の成分献血は16:00まで

献血の情報や日程は、こちらからご確認いただけます。

京都献血 で検索 <https://www.bs.jrc.or.jp/kk/kyoto/>



京都府赤十字血液センター公式アカウントの
フォロー、いいね、リツイート 大歓迎です!

日本赤十字社 京都府赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society

京都府赤十字血液センター 60周年

2022年9月で京都府赤十字血液センターは
60周年を迎えました！
これまでの日本の献血の歴史と共に振り返ります。

京都府赤十字血液センターでの出来事

- 1962年 京都第一赤十字病院内血液銀行を改組し、「京都府赤十字血液銀行」として発足(全国で3番目の独立血液センター)
  移動採血車1号(1962年整備)
- 1964年 「京都府赤十字血液センター」に改称
 当時の献血の様子
- 1965年 京都第一赤十字病院内から同七条分院内へ移転
血液輸送車(1966年整備)
- 1966年 日本赤十字社京都府支部との合同社屋完成

- 1969年 採血容器を瓶からバッグへ試用開始
- 1975年 献血者に対する生化学検査成績通知開始
- 1977年 三十三間堂の隣へ移転(旧東山社屋)
 開所当時の献血ルーム四条
- 1983年 京都府福知山赤十字センター業務開始(現福知山出張所)
- 1985年 献血ルーム四条 開設
- 1991年 献血ルーム伏見大手筋 開設
- 1996年 京都府赤十字血液センター広報誌「献血ing」創刊
 「献血ing」創刊号
- 2005年 献血ルーム京都駅前 開設
- 2011年 献血ルーム伏見大手筋 若由ビル1階へ移転
献血ルーム四条 四条SETビルへ移転
- 2015年 献血ルーム四条・京都駅前・伏見大手筋 毎日開設、受付時間を18時まで延長
献血ルームでイベント開始
- 2017年 創設以来の献血者600万人達成
- 2018年 京都府赤十字血液センターを京都市東山区から同伏見区へ移転
- 2020年 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を開始
- 2022年 京都府赤十字血液センター 創立60周年

全国での出来事

- 1952年 日本赤十字社血液銀行(東京業務所)の開設(血液事業スタート)
- 1962年 「黄色い血」追放キャンペーン
売血を頻りに繰り返すと、赤血球の回復が追いつかず赤血球数が減少し、血液が黄色っぽくなることから「黄色い血」と呼ばれた。輸血の効果は低く、輸血後肝炎などの副作用が頻りに起きていた。
- 1964年 ライシャワー駐日米国大使刺傷事件
ライシャワー駐日米国大使が暴漢に襲われ、その治療のための輸血によって血清肝炎を発症するに至り、これが買(売)血由来の血液であったことから大きな社会的反響を呼び起こすこととなった。
- 8月21日 閣議決定『献血の推進について』(献血の日)
- 1974年 輸血用血液製剤のすべてを献血で確保する体制確立
- 1982年 全国で献血者全員に対する生化学検査の通知を開始。献血手帳から供給欄が削除される
- 1986年 400mL献血と成分献血の導入
- 1995年 献血者顕彰規定を新設
- 1999年 献血可能年齢を条件付きで64歳から69歳に引き上げ
- 2006年 献血手帳から献血カードへ切り替え開始
- 2011年 男性の400mL献血の可能年齢が18歳から17歳に引き下げ
- 2012年 全国を7つのブロック単位で運営する広域事業運営体制の開始
- 2018年 献血Web会員サービス『ラブラッド』運用開始(献血のWeb予約開始)

参考文献：京都府赤十字血液センター令和3年度年報
京都府赤十字血液センター三十年史
日本赤十字社愛のかたち献血
日本赤十字社HP



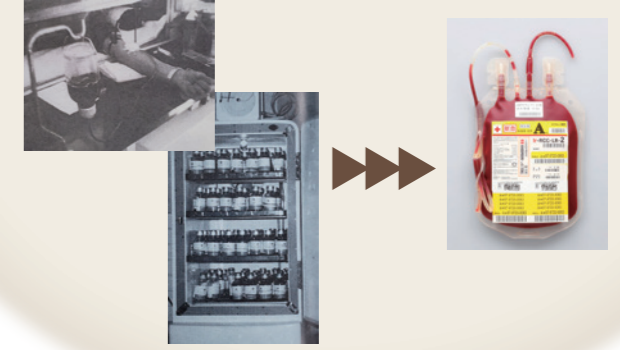
今から355年前!

世界初の輸血は羊の血液
1667年のフランスで、貧血と高熱の患者に小羊の血液を輸血したのが始まりとされています。
その後死亡者が発生し、ヨーロッパでは輸血は禁止されることに……。



採血容器 瓶からバッグへ

かつて、採血された血液はガラス瓶に保管されていましたが、ガラス瓶は割れる、重たいなどの欠点があり、加えて血液の質に関わるような問題を抱えていました。そこで、血液を安全に保存できるプラスチック素材の血液バッグが開発され、1969年からバッグへの切り替えがはじまり、1980年にガラス瓶は廃止されました。

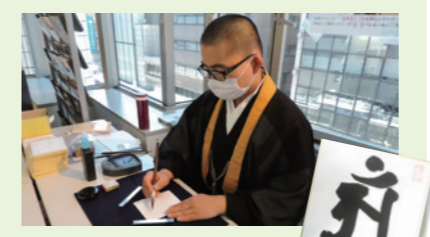


8月21日は献血の日

1964年8月21日、日本政府は『輸血用血液を献血により確保する体制を確立』することを閣議決定したことから、毎年8月21日は『献血の日』とされています。
この閣議決定により赤十字血液センターが各地に開設されました。

2015年 献血ルームでイベント開始

献血ルームでは、2015年からイベントボランティアの方に、様々なイベントを実施していただいています。
開催日時、場所等は、京都府赤十字血液センターHPやSNSをご覧ください。



守護BONJI
ご自身の干支の梵字を書いてもらえます。梵字は古代インドで誕生し「神仏を一字で表す文字」として中国を経て日本に伝わりました。自身の干支を身に付けておくことで、その文字に宿る力を得ることができるそうです。



笑い文字
～満面の笑顔を渡す筆文字～
「笑い文字」の講師の方に、お名前を書いてもらえます。ご家族やご友人のプレゼントにも!



レザーバーニング
革で作られたストラップに名前を入れてもらえます。色・形・デザイン、同じものはない、世界で1つだけのストラップに!

献血はWeb予約できます!

混雑を避けて、スムーズに献血にご協力いただくため、ぜひ、献血Web会員サービス「ラブラッド」からWeb予約をお願いいたします。



※AppleおよびAppleロゴは米国その他の国で登録された、Apple Inc.の商標です。※App StoreはApple Inc.のサービスマークです。※Google PlayおよびGoogle PlayロゴはGoogle LLCの商標です。

2022年9月28日
献血カードのアプリができました!

献血予約も問診回答もアプリでできる!
献血ルームの会員サービス
ラブラッド
二次元バーコードを読み取ってアプリダウンロード!

令和3年度は113,213人の方に献血にご協力いただきました!

1962年からの京都府献血者累計は、2022年3月31日時点で6,666,181人となりました

